

みずほの  
iDeCo

## 運用商品 ラインアップ

税制メリットを活用しながら

効率的な資産形成ができるiDeCo。

ご自身で商品を選んで運用することで、

ゆとりある老後のくらしをめざしませんか？

## ■ 運用商品の全体構成に関する説明

当プランのラインアップ商品は、年代や投資経験等の異なる様々な加入者等の方がご自身に合わせて高齢期の所得確保に資する運用ができるように、以下の商品構成になっています。

商品の位置づけ	商品カテゴリー	選定理由
投資資産の選択を専門家に委ねたい加入者等の方向けの商品	バランス型商品	分散投資を行いたい投資経験が少ない等の理由から運用判断を専門家に委ねたい加入者等の方向けの商品として、複数資産への分散投資を行うバランス型商品を選定。
年代や投資経験等に照らし許容できるリスクをとりつつ、高齢期の所得確保に必要な収益をめざし運用したい加入者等の方	個別資産 パッシブ商品 (基本4資産)	自分で投資資産を選択することで自分に適した分散投資を行いたい加入者等の方向けの基本商品として、基本4資産(国内・先進国の債券・株式)を投資対象とし、市場の平均的な値動きに連動する収益をめざすパッシブ商品を選定。
	個別資産 パッシブ商品 (基本4資産以外)	より多くの投資資産に分散することで分散投資の効果を高めたい加入者等の方向けの基本商品として、基本4資産(国内・先進国の債券・株式)と異なるリスク・リターン特性を有するその他の資産を投資対象とし、市場の平均的な値動きに連動する収益をめざすパッシブ商品を選定。
	個別資産 アクティブ商品	より積極的に収益を追求したい加入者等の方向けの応用商品として、独自の運用スタイル等により市場の平均的な値動きを上回る収益をめざすアクティブ商品を選定。
年代や投資経験等に照らし許容できるリスクが低い加入者等の方向けの確定利回り商品	元本確保型商品	年代や投資経験等に照らし許容できるリスクが低い加入者等の方向けの確定利回り商品として、満期に応じてあらかじめ定められた利息収益が得られる元本確保型商品を選定。

## ■ 指定運用方法に関する留意事項(対象:2018年5月以降に制度に加入した加入者の方)

- 当プランには、確定拠出年金法第二十三条の二に規定される指定運用方法が設定されています。
- 運用指図が行われないうまま、規約で定める「特定期間」および「猶予期間」を経過した場合、加入者は指定運用方法を運用の方法として指図したものとみなされます。
- 指定運用方法を運用の方法とする指図を行ったとみなされた後も、加入者は自ら選択して運用の指図を変更することが可能です。
- 指定運用方法を運用の方法とする指図を行ったとみなされた場合、その運用から生ずる利益および損失については、加入者の責任に帰属します。

## ■ 当プランで設定されている指定運用方法の運用商品について

商品名	投資のソムリエ(ターゲット・イヤー2035・2040・2045・2050・2055・2060・2065)	運用会社	アセットマネジメントOne
特定期間	3ヵ月間	猶予期間	特定期間満了日の翌日から2週間
指定運用方法に関する利益の見込みおよび損失の可能性	利益の見込み:主に国内外の株式・債券等の値動きのある有価証券へ実質的に投資を行うため、商品の基準価額は変動します。有価証券の利子、配当、値上がり益、為替の差益などから生じる信託財産の増加を通じて、商品の基準価額が上昇することにより、利益が得られる見込みがあります。 損失の可能性:商品の基準価額の下落により、損失を被り、運用の結果として投資元本が毀損される可能性があります(元本確保型の商品ではありません)。これらの運用による損益はすべて投資している加入者に帰属します。		
指定運用方法の選定理由	加入者集団の属性等や必要とされる収益の水準に対し、運用により見込まれる利益(リターン)、損失の可能性(リスク)、運用に係る手数料、および運用結果として拠出した掛金の合計額を上回る可能性等を総合的に考慮し、複数資産への分散投資を行うバランス型ファンドのなかで、加入者の給付受取時期に向けて目標リスクを自動的に低減させる機能を有する当該商品を選定。		
手数料および費用について	所定の信託報酬が信託財産より控除されます。		

※運用商品の特徴・リスク・リターン特性については、運用商品概要書・過去の運用実績を合わせてご確認ください。

【iDeCoに関するご留意事項】 ●iDeCoは原則、60歳まで途中のお引出、脱退はできません。 ●運用商品はご自身で選択いただきます。運用の結果によっては損失が生じる可能性があります。 ●加入から受取が終了するまでの間、所定の手数料がかかります。

## お問い合わせ先

みずほ銀行  
確定拠出年金コールセンター

0120-867-401

フリーダイヤルをご利用いただけない場合

通話料  
有料 045-949-6250

オペレーターサービス利用時間帯 平日 9:00~21:00/土・日曜日 9:00~17:00

(12月31日~1月3日、祝日・振替休日、ゴールデンウィークの一部の日およびメンテナンスの日のご利用いただけません)

委託運営先 確定拠出年金サービス株式会社

## 【ご説明にあたってのご留意事項】

- 本資料による運用方法の情報提供は、iDeCo運営管理機関として行います。
- 特定の運用方法の推奨は、法令上、禁止されております。

みずほのiDeCoでは、以下の運用商品ラインアップの中から商品を選択することができます。●各商品の内容については、商品概要説明資料をご覧ください。●商品選択の最終判断は、お客さまご自身の責任において行ってください。

## バランス型ファンド

(商品種別:投資信託)

<b>投資のソムリエ〈DC年金〉</b> <b>投資のソムリエ〈DC年金〉リスク抑制型</b>	<b>One国際分散投資戦略ファンド</b> <b>(目標リスク6%/8%)〈DC年金〉</b> <small>【愛称:THE GRIIPS 6%/8%〈DC年金〉】</small>	<b>投資のソムリエ</b> <b>(ターゲット・イヤー2035/2040/2045/ 2050/2055/2060/2065)</b>
<b>【特色】</b> 国内外の資産に分散投資。目標変動リスクを4%(リスク抑制型は2%)程度に抑えるファンド。 <b>【投資対象】</b> バランス <b>ポイント</b> 目標変動リスクをもとに自動で投資対象を入れ替え(見直しは日次・月次で適宜実施)	<b>【特色】</b> 国内外の資産に分散投資。目標変動リスクを6%、8%程度に抑えるファンド。 <b>【投資対象】</b> バランス <b>ポイント</b> 統計的手法を用いて、投資対象を入れ替え(見直しは日次・月次で実施)。	<b>【特色】</b> 国内外の資産に分散投資。運用期間の経過とともに目標変動リスクを低減させるファンド。 <b>【投資対象】</b> バランス <b>ポイント</b> 運用期間の経過等に応じたリスクコントロールを行うライフサイクルファンド。
<b>たわらノーロード</b> <b>スマートグローバルバランス</b> <small>(安定型/安定成長型/成長型/積極型)</small>	<p>商品別に決められた運用方針に従い、各資産に分散投資を行う商品です。</p> 	
<b>【特色】</b> 国内外の各資産に分散投資。市場環境の変化等を踏まえた運用をめざすファンド。 <b>【投資対象】</b> バランス <b>ポイント</b> 資産配分の異なる4ファンドから選択可能。原則、年に2回投資配分比率を見直し。		

## 元本確保型商品

(商品種別:定期預金)

### みずほDC定期預金(1年)

- 【特色】** 確定拠出年金制度の加入者等向けの定期預金。
- ポイント** 満期に利息収益が得られる元本確保型商品

原則、元本が確保されます。元本確保を重要視されるお客さま向けの商品です。



商品の特性は分かったけれど、自分に合う商品はどのように選べばいいのだろう?

そんな方には「SMART FOLIO〈DC〉」の利用をおすすめします!

ロボアドバイザー「SMART FOLIO〈DC〉」が

あなたの**資産運用をサポート**します!

年齢・年収など  
5つの質問に回答

お客さまに適した  
資産配分モデルをご提案

運用開始後も運用状況に  
応じて継続サポート

SMART FOLIO(DC)の  
体験・ご利用はこちら



手数料等、運用商品の詳しい情報(商品概要説明資料等)は右記二次元バーコードまたは以下のURLからご確認ください(信託報酬は「基準価額・リターン・手数料」からご確認ください)。

<https://www.dcplan.co.jp/product?fid=01&iid=MHB> (提供:確定拠出年金サービス株式会社)

●本資料は基準日時点における運用商品情報を記載しています。●定期預金のみでも運用できます。●運用商品の配分指定をされなかった場合、積み立てた掛金や移換される資産は、所定の期間経過後、全額「投資のソムリエ(ターゲット・イヤー)」で運用されます。



## 単一資産商品ファンド

(商品種別:投資信託)

<b>たわらノーロード 国内債券</b>	<b>One DC 国内株式 インデックスファンド</b>	<b>MHAM日本成長株ファンド (DC年金)</b>
<b>【特色】</b> 国内債券に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 国内債券(パッシブ) <b>ポイント</b> NOMURA-BPI総合インデックスに連動する運用成果をめざすファンド。	<b>【特色】</b> 国内株式に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 国内株式(パッシブ) <b>ポイント</b> TOPIX(東証株価指数、配当込み)に連動する運用成果をめざすファンド。	<b>【特色】</b> 国内株式の内、競争力の優位性と利益の成長性を重視した銘柄に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 国内株式(アクティブ) <b>ポイント</b> TOPIXを上回る運用成果をめざし、70~90銘柄程度に厳選投資。
<b>One高配当利回り厳選ジャパン</b>	<b>たわらノーロード 先進国債券 たわらノーロード 先進国債券(為替ヘッジあり)</b>	<b>たわらノーロード 先進国株式 たわらノーロード 先進国株式(為替ヘッジあり)</b>
<b>【特色】</b> 国内株式の内、配当利回りが高く、長期にわたり配当可能な企業に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 国内株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 20~40銘柄程度に厳選投資。	<b>【特色】</b> 日本を除く海外債券に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外債券(パッシブ) <b>ポイント</b> FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし/ヘッジあり・円ベース)に連動する運用成果をめざすファンド。	<b>【特色】</b> 日本を除く先進国の株式に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(パッシブ) <b>ポイント</b> MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース、配当込み、ヘッジなし/ヘッジあり)に連動する運用成果をめざすファンド。
<b>One DC米国株式(S&amp;P500) インデックスファンド</b>	<b>たわらノーロード全世界株式</b>	<b>たわらノーロード 新興国株式</b>
<b>【特色】</b> 米国の株式に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(パッシブ) <b>ポイント</b> S&P 500(配当込み、円換算ベース)に連動する運用成果をめざすファンド。	<b>【特色】</b> 世界の株式に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(パッシブ) <b>ポイント</b> MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)に連動する運用成果をめざすファンド。	<b>【特色】</b> 新興国の株式に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(パッシブ) <b>ポイント</b> MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)に連動する運用成果をめざすファンド。
<b>グローバル・ハイクオリティ 成長株式ファンド(為替ヘッジなし)</b> <small>【愛称:未来の世界】</small>	<b>グローバルESGハイクオリティ 成長株式ファンド(為替ヘッジなし)</b> <small>【愛称:未来の世界(ESG)】</small>	<b>ファンドスミス・グローバル・ エクイティ・ファンド</b>
<b>【特色】</b> 世界の株式の内、競争優位性を有し、高い成長性が期待される企業へ投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 25~50銘柄程度に厳選投資を行うファンド。	<b>【特色】</b> 世界の株式の内、ESG課題に取り組み、競争優位性と高い成長性が期待される企業へ投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 20~40銘柄程度に厳選投資を行うファンド。	<b>【特色】</b> 世界の株式の内、事業環境の変化に強く、資本効率やビジネスモデル等が優れた優良企業に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 20~30銘柄程度に厳選投資を行うファンド。
<b>OneグローバルESG厳選株 ファンド(DC年金)</b>	<b>Oneグローバル中小型長期 成長株ファンド(DC年金)</b> <small>【愛称:キセキ(DC年金)】</small>	<b>たわらノーロード 国内リート</b>
<b>【特色】</b> 世界の株式の内、ESG課題に取り組み、中長期的な成長期待を背景に良好なリターンが見込める企業へ投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 20~50銘柄程度に厳選投資を行うファンド。	<b>【特色】</b> 世界の中小型株式の内、外部環境の変化に耐性を持ち、長期的成長が期待できる企業へ投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 海外株式(アクティブ) <b>ポイント</b> 20~60銘柄に厳選投資を行うファンド。	<b>【特色】</b> 国内上場の不動産投資信託証券に主に投資するファンド。 <b>【投資対象】</b> 国内リート(パッシブ) <b>ポイント</b> 東証REIT指数(配当込み)に連動する運用成果をめざすファンド。
<b>たわらノーロード 先進国リート</b>	<p><b>【パッシブ運用】</b> 投資対象の平均的な値動きと同様の運用成果をめざす投資手法です(例えば国内株式に投資するパッシブ運用の投資信託であれば、「日経平均株価」や「東証株価指数(TOPIX)」に連動した運用成果をめざすものがあります)。</p> <p><b>【アクティブ運用】</b> 投資対象の平均的な値動きを上回る運用成果をめざす投資手法です(例えば国内株式に投資するアクティブ運用の投資信託であれば、「東証株価指数(TOPIX)」などを目標(ベンチマークといえます)として、その目標を上回る運用成果をめざします。ただし常に上回るわけではなく、下回る場合もあります)。</p>	